

ISEWAN REPORT

第101期 報告書

2023年4月1日から2024年3月31日



TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の第5類移行により行動制限が緩和されたことや雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかに回復しました。しかし、世界的な金融引き締めの影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、取扱貨物量が減少するなか、築き上げてきたネットワークを最大限に活かしたサービスを提供し、お客様からの信頼の獲得と満足度向上に努めてまいりました。また、リニューアルした経営理念をグループ全体に浸透させ、お客様と従業員をはじめとするステークホルダーの皆様が満足できるような、社会から認められる企業となるべく取り組んでまいりました。

また、ステークホルダーに対して会社の目指すべき姿を明確に示すために2024年5月に中期経営計画を策定いたしました。国内物流施設の再編で、顧客ニーズに合致した倉庫・設備の選定、高度化といった戦略的投資を行ってまいります。また、的確な提案力を備えた人材の計画的な育成や多様な人材が働ける環境、活躍できる仕組みの整備にも注力していくことで持続的成長が可能な安定経営を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、従来に増してご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 高見 昌伸

経営理念

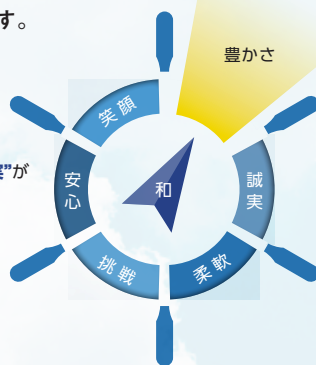
MISSION

ミッション
私たちの使命

和を追求し、笑顔ある豊かな社会の実現に貢献します。

和から始まる広がり

心が和むと笑顔を生む。心の和みが安心を生む。
その安心できる環境が挑戦を生む。調和が柔軟さを生む。
お互いを大切に、協力し合う関係の和が誠実さを生む。
和によって生まれる、“笑顔”、“安心”、“挑戦”、“柔軟”、“誠実”が
人の心や社会発展の豊かさに繋がっていくと確信します。



VISION

ビジョン
私たちの目指す姿

多様な個性や価値観を尊重し、
みんなが力を存分に発揮できる
明るく活力のある企業風土を確立します。
そこから生まれる誇りあるサービスを提供し、すべての人に安心と信頼を届け、
社会とともに希望ある未来を目指します。

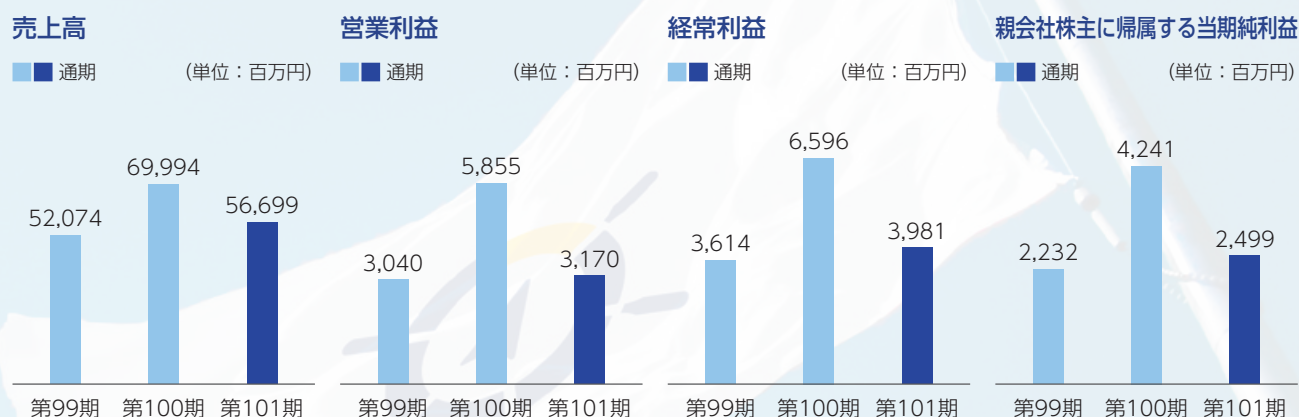
VALUE

バリュー
私たちの大切にしている価値観

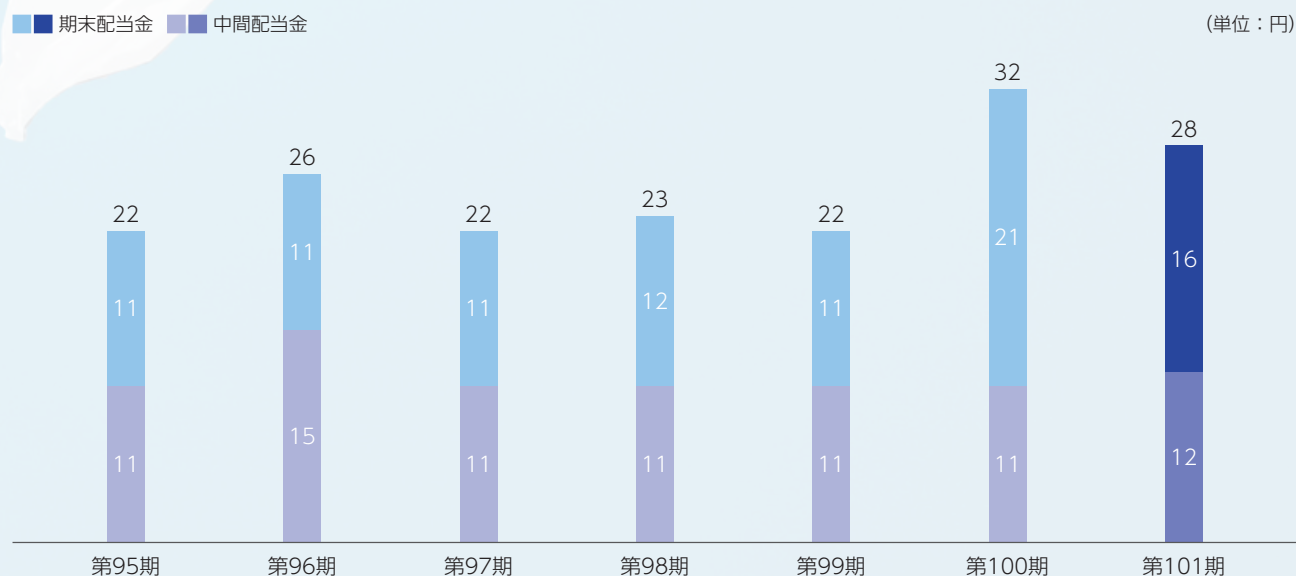
- 笑顔溢れる活気のある企業へ
- 安心でき、やりがいを感じることができる企業へ
- 本質を見極めた挑戦
- 挑戦を応援できる環境
- 互いの意見を尊重し、受け入れる柔軟な職場へ
- 社会の移り変わりへの柔軟な対応
- 誠実な対応
- 誠実で誇りある仕事



業績ハイライト



配当金の推移・配当性向



配当方針

当社の株主の皆様に対する配当は、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めるとともに安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。この基本方針に基づき、業績に左右されない株主還元の維持を目指して直近5年間と今後予想2年間を加えた7年間の平均配当性向とし、その指数については30%を目安として、総合的に勘案して決定することとしております。また、内部留保につきましては、将来にわたる株主利益を確保するため企業体質の一層の充実等に充當していきたいと考えておりますが、株主の皆様への利益還元も重要な課題の一つと認識しております。

当事業年度の配当につきましては、上記方針に基づき、普通配当12円に特別配当2円と設立75周年記念配当2円を加え1株当たり28円（うち中間配当12円）の配当を実施いたしました。

MEDIUM-TERM MANAGEMENT PLAN

中期経営計画

当社が2030年までに目指したい姿（ビジョン）を「和を重んじた つなぐ物流で、地域・港湾の発展に寄与する」と決めました。当中期経営計画は、その2030年ビジョンの実現に向けて、2024年度から2026年度までの3ヵ年、「Challenge～つなぐ物流で未来へ」をスローガンとして掲げ、社会とともに持続的な成長と企業価値向上への挑戦を計画化したものです。



上記コードから全資料をご覧ください

中期経営計画（2024～2026）～ 全体像

スローガン

「Challenge ～ つなぐ物流で未来へ」

2030年ビジョン

「和を重んじた つなぐ物流 で、地域・港湾の発展に寄与する」

物流イノベーション

- 国内物流施設の再編で持続的成長が可能な安定経営を実現
- 顧客ニーズに合致した倉庫・設備の選定、高度化
 - 「人と設備の協働」・「IT活用」・「多様性の推進」により、互いに助け合う現場
- 荷役を越えた流通加工への挑戦で、新たな付加価値を提供（組立・設置業務）



1 DX・ロボティクス



- 業界をリードする、DXへの積極対応企業へ
- 社内のIT化の推進と情報リテラシーの強化
- 効率化、安全強化、難作業を実現するための現場設備・機器の導入

2 サステナビリティ

Environment（環境）

- カーボンニュートラル、CO₂排出量削減
- サーキュラーエコノミー・環境負荷削減に関わる事業に取り組む

Social（社会）

- 人材の確保・活用、CDP・計画的な育成
- 働きやすい環境づくり、Well-Beingの向上
- 人事制度・評価システムの見直し

Governance（企業統治）

- ガバナンス体制の強化
- リスク管理体制の整備
- 情報セキュリティ対策の推進

3 グローバル



国内外をつなぐ顧客サービスの拡充

- 顧客の海外展開に即した営業組織体制の拡充、各拠点間の連携強化
- 的確な提案力を備えた人材の計画的な育成と適正な配置
- 多様な人材が働ける環境、活躍できる仕組みの整備

「Challenge ～ つなぐ物流で未来へ」

物流イノベーション | 既存事業の改革と新たな挑戦により、物流事業のレベルアップを図り、イノベーションを実現します

新・ビジネスモデル創出
荷主の生産工程の一部を物流工程でカバーするユーティリティ物流を積極的に提案

社会インフラに貢献する物流
新エネルギー分野 取扱

各拠点間の連携強化
（ハード面・ソフト面）
海外顧客への利便性強化



新倉庫建設計画を推進

顧客ニーズに合わせた倉庫や設備へ刷新

環境保全にも考慮した事業活動を実施

車輛、台車保管場所拡張のため、土地を新規取得（グループ会社）

本社・現場が一体となって人的資本経営に取り組み、現場の人材に「変化」を与える施策を実践

2024～2026年度の目標投資額

維持更新・設備投資

50 億円

人的投資

8 億円

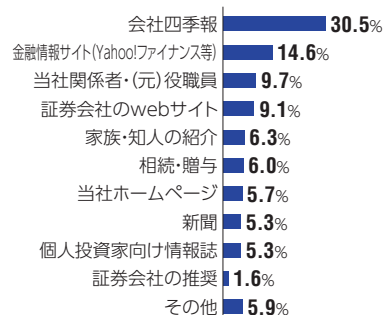
DX関係投資

10 億円

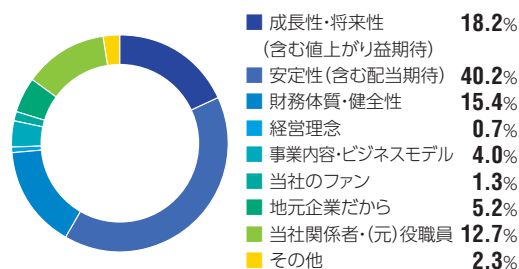
株主アンケートのご報告

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。株主様から寄せられたご意見を一部ご報告いたします。

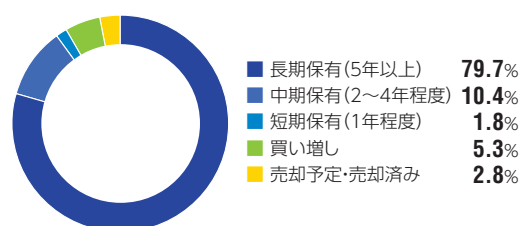
Q1. 当社株式を購入・取得されたきっかけとなったものは何ですか。(複数回答可)



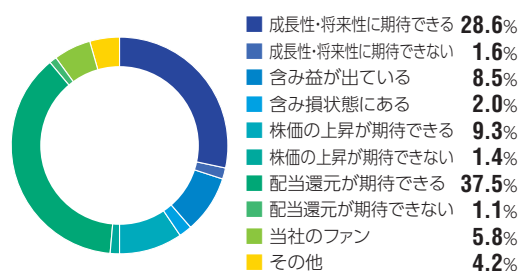
Q2. 当社株式を購入・取得された際、最も重視したことをお聞かせください。



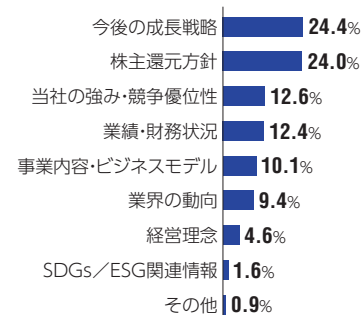
Q3. 当社株式の今後の保有方針をお聞かせください。



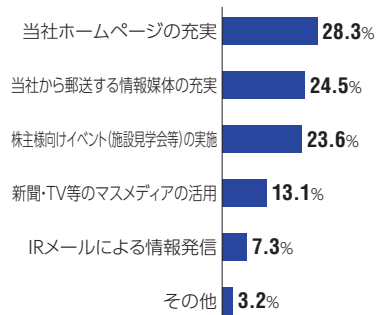
Q4. Q3の保有方針とお考えになる理由についてお聞かせください。



Q5. 当社に関して、もっと知りたい情報をお聞かせください。(複数回答可)



Q6. 今後のIR活動で、充実を希望することをお聞かせください。(複数回答可)



株主様からいただいたご意見

- ・株価上昇を期待しています。
- ・30年以上保有しています。今後も業績向上、株価・配当の向上も期待しています。

- ・財務的にも安定されているので更なる増配を期待しております。
- ・業績に関わらず安定配当に努めて下さい。

- ・知名度を上げて下さい。
- ・御社の強みを分かりやすくホームページ等で開示して頂きたいです。

- ・名古屋の上場企業として御社の益々のご発展を祈念しています。
- ・毎年のイルミネーションを地元で楽しみにしています。

会社情報

会社名	伊勢湾海運株式会社 (ISEWAN TERMINAL SERVICE CO., LTD.)
本社所在地	愛知県名古屋港区入船一丁目7番40号
設立	1949年1月22日
資本金	2,046百万円
事業内容	港湾運送、倉庫、貨物利用運送、海上運送、陸上運送、通関、航空運送代理店、梱包、一般廃棄物及び産業廃棄物の運送並びに再生処理、鉄鋼・非鉄金属及びこれらの原材料並びに製品・鉱産物の購入及び運搬並びに販売、土木・建築工事、労働者派遣、各種代理業

役員の状況

代表取締役社長 社長執行役員	高 見 昌 伸
代表取締役 副社長執行役員	森 光 男
代表取締役 副社長執行役員	高 橋 昭 彦
取締役 取締役	菅 野 孝 一
取締役 取締役	間 瀬 宏
常勤監査役	上 嶋 守
監査役	水 野 聡
監査役	中 村 誠 一

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	27,487,054株
株主数	3,347名

ホームページのご案内



コーポレートサイトトップ
<https://www.isewan.co.jp/>

企業情報
IR情報
株式関連情報



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.isewan.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、中日新聞に公告いたします。)